

「津山圏域資源循環施設組合」が発足しました



4月1日、5市町（津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、美咲町）で構成する「津山圏域資源循環施設組合」が発足し、設立記念式典が開催されました。

特別地方公共団体である同組合が、津山ブロックごみ処理広域化対策協議会から業務を引き継ぎ、平成25年度末の領家地区における新クリーンセンター完成に向け事業を推進しています。

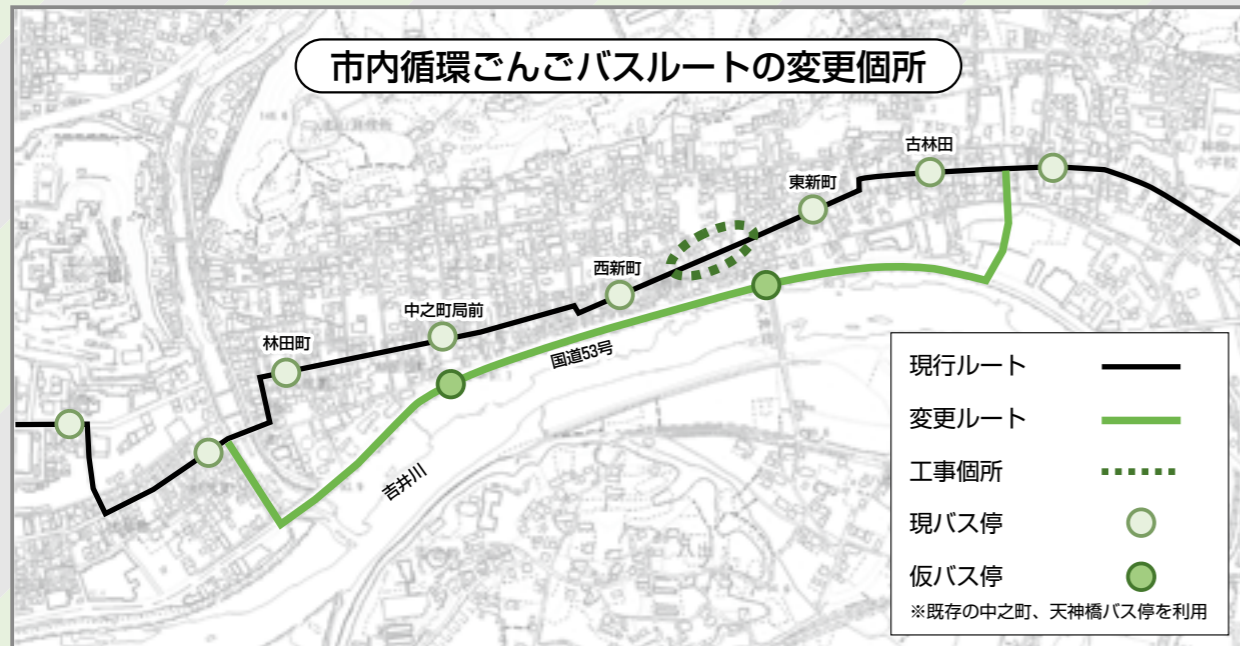
問い合わせ先 津山圏域資源循環施設組合 ☎32-7017

無電柱化工事に伴う交通規制のお知らせ

6月から約1年間の予定で、城東地区において電線類の地中化工事を実施します。

工事箇所は、新津山洋学資料館前の旧出雲街道（交差点間約130mの区間）です。工事に伴い通行の規制が生じます。また、工事期間中は市内循環ごんごバスの運行ルートも下図のとおり変更となります。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



問い合わせ先 都市計画課 ☎32-2096

埋め立てが終了しました！

市一般廃棄物最終処分場（不燃ごみ埋立地）



謝 辞

津山市は、地元の皆様方のご理解とご協力に支えられ、横山の一般廃棄物最終処分場を過去約40年の長期にわたり使用し、津山市の清掃行政がこれまで運営できましたことに対し、厚くお礼申し上げます。

この間、収集運搬車両等の通行や未処理浸出水の流出等により、周辺町内の皆様には多大のご心配やご迷惑をおかけしたことに対し、心からお詫びを申し上げます。

現在、処理水及び周辺地下水について専門機関で水質検査を行い、岡山大学教授などからの意見を聞きながら情報公開に努めております。その検査結果についても、廃棄物処理法に定める基準を下回る数値となっており、横山川にサワガニも生息するまでになりました。

埋め立てにつきましては、3月末をもって終了いたしました。今後は、覆土等の整備を行い、津山市が責任を持って維持管理を継続し、周辺町内の皆様に安全安心な暮らしをしていただけるよう努めてまいります。

万が一、異常や事故が発生した場合は、速やかに情報公開並びに関係町内会へ報告を行い、直ちに対処いたします。

終わりにになりましたが、これまでの地元の皆様のご理解とご協力について、広く津山市民全体に周知し、市民とともに改めて地元の皆様に感謝申し上げます。

平成21年4月4日

津山市長 桑山 博之

昭和46年から埋め立てを開始した「津山市一般廃棄物最終処分場」（横山地内）は平成21年3月末をもって埋め立てを終了し、4月4日に福岡会館において、地元関係者の皆さんと行政関係者として埋立終了式を挙りました。

式では、市長が地元町内関係者の皆さんへ約40年間ご理解とご協力をいただいたことに改めて感謝の言葉を述べました。



現在排出されている不燃ごみについては、引き続き津山市資源化センターで手選別などを行った後、最終的に埋め立てしできないごみについて、三重県の民間処分場に持ち出し処分しています。持ち出し量が多くなるほど経費負担が増えますので、ごみの減量にご協力をお願いします。

問い合わせ先 環境事業所 ☎22-8255